

養蚕体験学習実施要項

1. 目的

大正13年に河北農蚕（のうさん）学校として設立された津幡高校は、今年で94年目ですが、100周年に向けて今、「養蚕復活プロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトは、日本の伝統文化を育み、日本の近代化を支えた“養蚕”を再度見直して、伝統文化の継承と里地里山の再生・環境保全、地域の活性化を目的とした活動で、平成26年度から桑（くわ）の木を植えて蚕（かいこ）を飼い、繭（まゆ）をとり、そして、それらを活用した特産品づくりに取り組んでいます。

現在、桑や蚕、繭のことを知っている小学児童や中・高生は、ほとんどいません。それどころか、大人でも実物を知っている人は、ごくわずかです。一昨年度、プロジェクト活動の一環として、太白台小学校区学童保育もりもりクラブで蚕の飼育（養蚕体験学習）に取り組んでもらいました。そして、昨年度は津幡町内の小・中学校等で、より多くの児童・生徒に養蚕への関心を高めてもらうことを目的に「蚕の飼育セット」と「桑の栽培ポット」の配付を行いました。

今年度は、その配付範囲を拡大し、県内の興味のある方を募集することにしました。

2. 内容

(1) 蚕の飼育

飼育セットを無料で提供します。飼育に必要なものはすべてそろっていますので、ヤル気（関心）さえあれば、だれにでも取り組むことができます。飼育セットは1セットに、蚕（3齢幼虫）20頭、人工餌（えさ）、飼育箱、まぶし（繭をつくる巣）、飼育テキストが入っています。

(2) 桑の栽培

桑の苗木を不織布ポットに植えたものを無料で提供します。栽培を通して、桑の木や蚕の餌（えさ）になる桑の葉についての理解を深めてください。葉がたくさんついたら、桑の葉茶をつくってもいいかも…。

3. その他

(1) 配布期日

10月13日（金）16：00～18：00 津幡高等学校内にて

(2) 申込締め切り

先着20名様（20セット）に達した時点で締め切らせていただきます

(3) 連絡先

石川県立津幡高等学校 農業科 大丸まで

電話：076-289-4111

FAX：076-288-4168

※ 原則上記の配布期間に津幡高校まで、直接取りに来ていただける方とします